

# 夢 塾 だ よ り

～ 休まず続けることの大切さ ～ (第19号)

平成31年1月28日

モンゴル出身の玉鷲。入門前に相撲の経験はなく、平成16年に初土俵。平成27年春場所で小結への昇進は、歴代1位のスロー昇進。おととしの初場所では、史上5番目に遅い関脇への昇進でした。しかしながら、初土俵から15年間90場所、1日も休んでいないのです。今場所を終えた時点での連続出場は現役1位の1151回です。稽古熱心さでも知られるその玉鷲が初優勝を飾ったのです。既に34歳です。2番目の年長記録です。遅咲きの大輪の花を咲かせた彼のモットーは『絶対に諦めない』ことでした。優勝が決まった支度部屋で「夢は夢だった。信じられない」と涙を流しました。一日も休まずに土俵に上がってきた鉄人の努力が報われました。玉鷲の取り口は真っ向勝負。立ち会いには絶対に変化しません。そんな彼から学ぶことは数多いです。私もファンになりました。



さて、大学入試センター試験が終わりました。塾生9人が受けました。まずまずの結果だったようで良かったです。2次試験も平常心で頑張ってください。また、25日には県立高校の推薦入試の合格発表があり、2人が那覇国際高校に内定しました。3月には一般入試(高校)も控えています。今年は4人が受験に臨みます。「塾」の仕事というのはあくまでも学校のサポートです。学校の指導を越えるわけではありません。毎年毎年、違う生徒と一生一度の入試という人生の関門に立ち合う仕事です。いかに試験日に万全な体勢で送り出せるかということに心血を注いでいます。試合を制するのは『精神力』メンタル面の強さであることは、大坂なおみさんの全豪オープンテニスの優勝からも分かります。彼女は精神年齢が3歳から5歳になったと自身がコメントしています。ただ精神面の強さを生み出すのは周りの力です。大坂さんならコーチの力です。受験生なら親の力です。親の力の届かない所を埋めるのが我々教師です。

『地道な努力を続ける習慣を身につければ、運は必ず強くなる。一日も休まず、やるべきことを続けていれば、いつの日か必ず大輪の花を咲かせることができる』そのように信じて生きていくことができればいつかは素敵な人生になり、皆を幸せにすることができる。今年の抱負は『休まず続ける』です。ゴルフです。(笑)